

平成26年7月31日

各 位

会 社 名 株式会社新東京グループ
(コード番号 6066 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 吉野勝秀
問合せ先 取締役管理部長 小野澤歩
T E L 047-383-7001
U R L www.mr-shintokyo.co.jp

平成26年5月期通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成26年1月31日に公表いたしました平成26年5月期通期連結会計期間(平成25年6月1日～平成26年5月31日)の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

下記のとおり、当社グループ通期連結会計期間の経営成績は、前期比+102.2%増となる過去最高売上高となりました。しかしながら利益につきましては、当初の業績予想を下回る結果となったことをご報告申し上げます。

当社グループは、循環型社会の担い手としての責務を果たしつつ成長し続けることが重要であると考えております。株主利益の最大化のため、引き続き業務に邁進してまいります。

記

1. 通期連結会計期間業績予想と実績値との差異

(1) 平成26年5月期通期連結会計期間業績予想数値と実績の差異

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 6,000	百万円 300	百万円 240	百万円 140	円 銭 28.23
今回実績 (B)	6,260	118	58	34	6.85
増減額 (B-A)	260	△182	△182	△106	
増減率 (%)	4.3	△60.7	△75.8	△75.7	
(ご参考) 前期実績 (平成25年5月期)	3,096	230	172	99	20.07

(注)平成25年12月1日を効力発生日として普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり中間純利益金額を算定しております。

(2) 差異の生じた理由

差異が生じた主な理由といたしましては、平成25年5月より開始いたしました震災復興支援事業における、次の理由によるものです。

- ・ 労働環境および気象環境が想定したよりも厳しいものであり計画出来高が未達となったこと。
(営業利益△35百万円)
- ・ 工期の遅れを取り戻すために追加機材の購入が必要となったこと。
(営業利益△100百万円)

なお、当該プロジェクト用の機械設備につきましては、耐用期間ではなくプロジェクト期間に応じて全額の減価償却をしており、今年度以降の決算に与える影響はございません。

以上